

向こう3か月の天候の見通し

北海道地方 5月～7月

札幌管区気象台

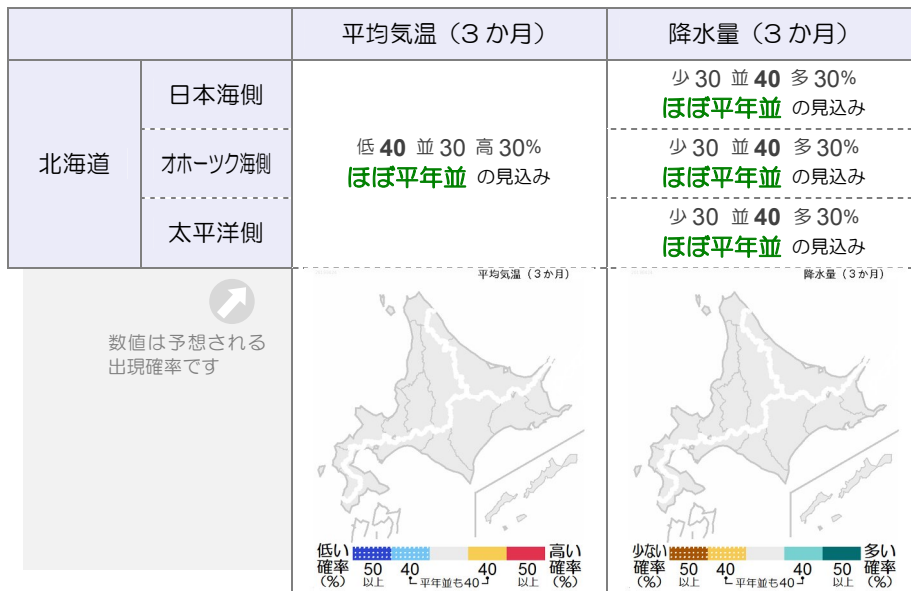
予報のポイント

- 向こう3か月の平均気温と降水量はほぼ平年並の見込みです。

暖候期予報の見直しについて

新しい予測資料をふまえて暖候期の天候について検討しましたが、2月25日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

3か月の平均気温・降水量

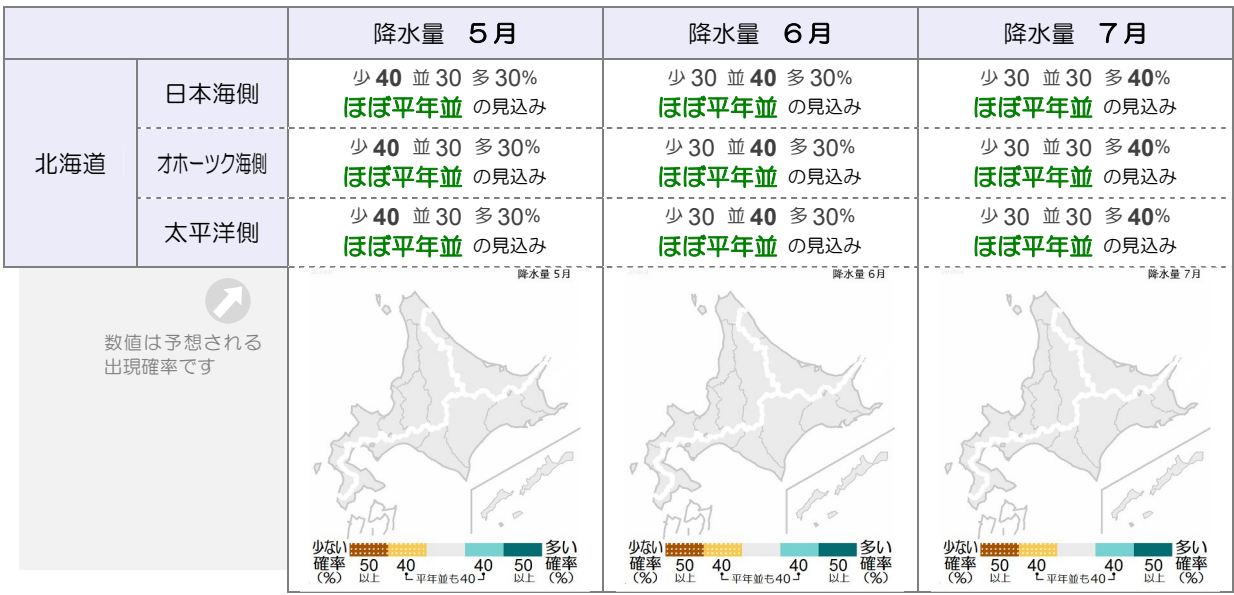
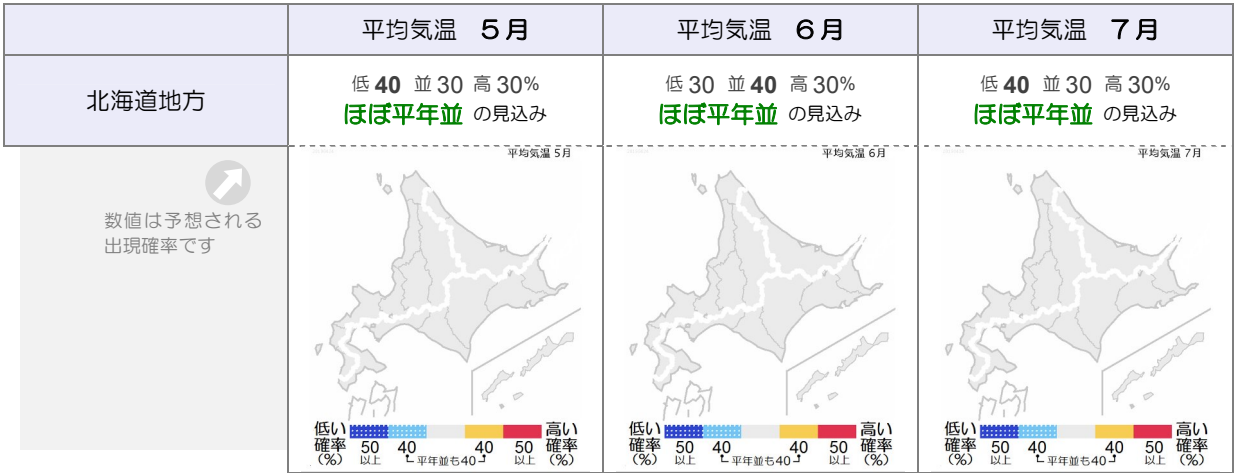


月別の天候

5月	6月	7月
<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p> <p>太平洋側では、平年と同様に曇りの日が多い見込みです。</p>

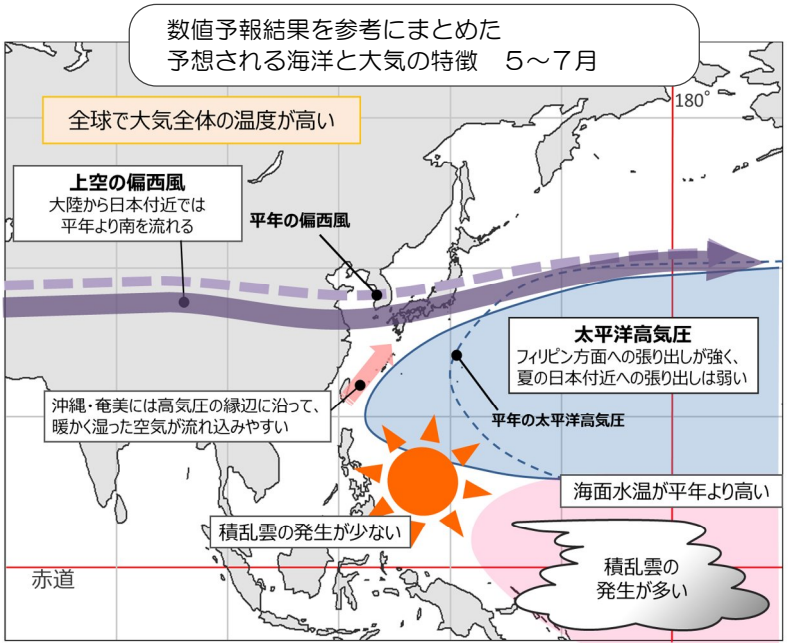
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量



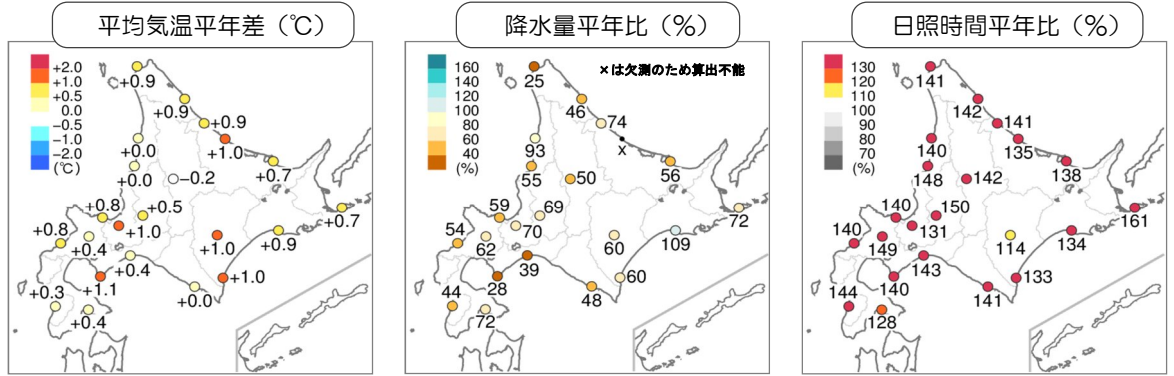
予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が続き、ニューギニアの東～太平洋東部では海面水温が平年より高く、積乱雲の発生が多い見込みです。一方、フィリピンの東では、積乱雲の発生が少ないでしょう。
- 上空の偏西風は、大陸から日本付近にかけて平年より南を流れる見込みです。
- 太平洋高気圧は、フィリピン方面への張り出しが強く、日本付近への太平洋高気圧の張り出しは弱い見込みです。このため、北海道付近は北からの寒気の影響を受ける可能性があります。



今月の天候経過（実況） 4/1~20

（上旬）天気は短い周期で変わり、低気圧や気圧の谷、冬型の気圧配置の影響で雪や雨の降った所がありました。8日と10日は高気圧の張り出しの中となり、全道的に晴れました。
 （中旬）高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多くなりましたが、前線を伴った低気圧の影響で雨や雪の降った日もありました（日降水量は15日に斜里町宇登呂で58.5mmなど）。



（実況）4/1~20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
北海道地方	+0.6℃	59%	140%
北海道日本海側	+0.5℃	58%	143%
北海道オホーツク海側	+0.9℃	59%	139%
北海道太平洋側	+0.7℃	61%	137%

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 5月	平均気温 6月	平均気温 7月
北海道地方	平年差：-0.2~+0.3℃	平年差：-0.5~+0.4℃	平年差：-0.7~+0.4℃	平年差：-0.2~+0.8℃
北海道日本海側	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.4~+0.6℃	平年差：-0.6~+0.5℃	平年差：-0.2~+0.7℃
北海道オホーツク海側	平年差：-0.2~+0.5℃	平年差：-0.7~+0.8℃	平年差：-0.7~+0.7℃	平年差：-0.5~+1.2℃
北海道太平洋側	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.3~+0.6℃	平年差：-0.7~+0.6℃	平年差：0.0~+0.5℃
札幌	16.4~16.9℃	12.0~13.1℃	15.9~17.2℃	20.4~21.0℃
網走	13.0~13.7℃	8.9~10.2℃	12.4~13.7℃	16.6~18.1℃
釧路	11.4~12.0℃	7.7~8.5℃	11.1~12.3℃	15.3~15.9℃

	降水量 3か月	降水量 5月	降水量 6月	降水量 7月
北海道地方	平年比：89~104%	平年比：87~120%	平年比：85~108%	平年比：73~110%
北海道日本海側	平年比：88~107%	平年比：89~114%	平年比：84~115%	平年比：70~117%
北海道オホーツク海側	平年比：83~106%	平年比：78~110%	平年比：79~114%	平年比：67~128%
北海道太平洋側	平年比：86~103%	平年比：84~122%	平年比：72~112%	平年比：78~115%
札幌	149.6~199.7mm	43.3~63.2mm	36.3~55.2mm	45.1~93.5mm
網走	167.6~212.7mm	45.3~72.7mm	42.1~61.5mm	62.6~98.7mm
釧路	280.8~386.0mm	82.8~129.5mm	70.1~127.0mm	108.3~150.0mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981~2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	5月		6月		7月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	16.7日	8.5日	15.1日	6.5日	13.0日	8.0日
網走	16.1日	9.4日	13.6日	8.7日	13.2日	9.9日
釧路	15.9日	8.7日	10.2日	8.1日	8.1日	10.2日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並が低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み